

平成 28 年 4 月 22 日

各 位

株式会社 三井住友銀行

住友三井オートサービス株式会社に「S M B C 環境配慮評価融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取：國部 毅）は住友三井オートサービス（代表取締役社長：土井 雅行）に対し、「S M B C 環境配慮評価融資」を実施致しました。

三井住友銀行では、環境問題を重要な経営課題のひとつと認識し、地球環境保全と企業活動との調和に取り組んでおります。特に、地球環境の維持向上につながる商品の開発やソリューション提供は、金融機関として本業を通じて社会的責任を果たせる業務と考え、力を入れて取り組んでおります。

「S M B C 環境配慮評価融資」は、三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：淵崎 正弘）が作成した独自の評価基準に基づき企業の環境配慮状況を評価し、評価結果に応じたご融資条件の設定を行うとともに、環境経営における今後の改善余地を、簡易診断のかたちでご提供する融資商品です。

今回対象となった、住友三井オートサービス株式会社に対する環境配慮状況の評価結果は、「環境ビジネス」「環境コミュニケーション」「環境保全対策の取組みの状況」などの面で高い水準であると判断され、企業経営において良好な環境配慮を実施されているとの評価となりました。

特に、「EV 環境推進室」という専任部署を設置し、カーリースにおける環境配慮型車両の導入を促進しておられるほか、リース車両への車載器の設置やエコドライブの実施によるガソリン使用の削減量を算定し、顧客における環境負荷削減効果を定量的に把握しておられる点、顧客向けセミナーにおいて、安全運転のみならず環境に関する内容の講演を実施し、環境保全対策の理解を促進しておられる点、

オフィスにおいて節電活動や省エネ運動、e-コマースの導入を推進しておられるほか、2014 年 3 月に国連グローバル・コンパクトに署名し、植樹や植林事業など、環境保全に向けた対策を拡充しておられる点等が高く評価されました。

三井住友銀行では、本業を通じ、環境配慮を進める企業の活動を支援して参ります。



セグウェイ導入サポート



イベントでの次世代車両展示



電気自動車の社内勉強会

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。